

ヒト由来ホスホジエステラーゼ3A、組換え

Cat. No. NATE-0521

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 PDE3はホスホジエステラーゼです。PDEは、主に構造、基質親和性、エフェクターへの反応、および調節メカニズムが異なる、少なくとも11の関連遺伝子ファミリーに属します。ほとんどのPDEファミリーは、1つ以上の遺伝子で構成されています。PDE3は、心筋、血管平滑筋、血小板凝集の調節における役割のため、臨床的に重要です。PDE3阻害剤は医薬品として開発されていますが、不整脈の影響により使用が制限されており、いくつかの用途では死亡率を向上させる可能性があります。

用途 ヒトホスホジエステラーゼ3Aは、ユニークな44アミノ酸残基の役割を評価するための研究に使用されました。ヒトホスホジエステラーゼ3Aは、昆虫細胞におけるバキュロウイルス発現系を用いてこの遺伝子の発現を調べる研究にも使用されました。

別名 サイクリック3',5'-モノヌクレオチドホスホジエステラーゼ; PDE; サイクリック3',5'-ヌクレオチドホスホジエステラーゼ; サイクリック3',5'-ホスホジエステラーゼ; 3',5'-ヌクレオチドホスホジエステラーゼ; 3':5'-サイクリックヌクレオチド5'-ヌクレオチドヒドロラーゼ; 3',5'-シクロヌクレオチドホスホジエステラーゼ; サイクリックヌクレオチドホスホジエステラーゼ; 3',5'-サイクリックヌクレオシドリン酸ホスホジエステラーゼ; 3':5'-モノリン酸ホスホジエステラーゼ (サイクリックCMP); シチジン3':5'-モノリン酸ホスホジエステラーゼ (サイクリックCMP); サイクリック3',5'-ヌクレオチドリン酸ホスホジエステラーゼ; ヌクレオシド3',5'-サイクリックリン酸ジエステラーゼ; ヌクレオシド-3',5'-モノリン酸ホスホジエステラーゼ; EC 3.1.4.17; PDE3A

製品情報

種	人間
由来	Sf9細胞
形態	25 mM Tris-HCl、pH 8.0、100 mM NaCl、0.05% TWEEN-20、50% グリセロール、20 mM グルタチオン、3 mM DTT の溶液として供給されます。
EC番号	EC 3.1.4.17
CAS登録番号	9040-59-9
分子量	193.3 kDa
代謝経路	Gアルファ (s) シグナル伝達イベント、特定の生物系; GPCR下流シグナル伝達、特定の生物系; 血液凝固、特定の生物系; インスリンシグナル伝達経路、特定の生物系; インスリンシグナル伝達経路、保存された生物系; モルヒネ依存症、特定の生物系; モルヒネ依存症、保存された生物系
機能	3,5-シクロ AMP ホスホジエステラーゼ活性; cAMP 結合; cGMP 阻害性サイクリックヌクレオチドホスホジエステラーゼ活性; 加水分解酵素活性; 金属イオン結合; リン酸ジエステル加水分解酵素活性
単位定義	1ユニットは、pH 7.4、37°Cで1分あたり1.0ピコモルの3',5'-cAMPを5'-AMPに変換します。

保管・発送情報

保存方法 -70°C